

平成 22 年度第 2 回東久留米市市民環境会議会議録

会議名	平成 22 年度第 2 回東久留米市市民環境会議	
日 時	平成 22 年 5 月 24 日(月)19 時～20 時 45 分 於東久留米市役所 7 階 701 会議室	
出席者	出席委員数 11 名	欠席委員数 10 名
出席事務局職員	環境部長 環境政策課長 同主査(政策調整担当)	同主事(生活環境担当) 同主事(みどりと公園担当)
次 第	<p>開 会 あいさつ 出欠者の報告</p> <p>会 議 (1)会議録の確認 平成 22 年度第 1 回市民環境会議会議録(案)の確認 (2)事務局からの報告等 (3)湧水・清流保全都市宣言(仮称)について (4)環境フェスティバル実行委員会より報告 (5)その他 (6)部会活動を行った後、流れ解散</p>	
配布資料	①平成 22 年度第 1 回市民環境会議会議録(案) ②湧水・清流保全都市宣言(仮称)について 諮問書、環境審議会から市民環境会議への依頼文書、検討経過資料 ③湧水・清流都市宣言に向けて	…資料 1 …資料 2 …資料 3
会議の内容	<p>(1) 会議録の確認 平成 21 年度第 12 回市民環境会議会議録(案)の内容を確認した。一部修正し了承した。事務局で処理する。</p> <p>(2) 事務局からの提案・報告等 ①緑確保の総合的な方針がまとまった。各市に 3 部配布される。近日中に当課に到着する予定である。5 月 28 日から都民情報ルームにおいて有償(700 円)で頒布される。環境政策課でも閲覧できるようにしていく。 ②オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」で、CO₂削減の継続的な負荷軽減活動支援としてホームページを立ち上げていくことになっているが、名称が決定した。「ECO ネット東京 62」である。22 年度にシステムを構築し 23 年度に供用開始の予定である。</p> <p>(3) 湧水・清流保全都市宣言(仮称)について 事務局より次の内容が説明された。 ・本日は、第 1 回(仮称)宣言検討会議(PT)を兼ねさせていただくこと。 ・本日まで PT に 6 名の委員が応募していること。</p>	

- ・ 諮問に至るまでの経緯
- ・ 5月12日に開催された環境審議会では、
第4次長期基本計画や現行法規との整合性が必要である
市民環境会議の活動を評価する意見
何故宣言をするか幅広い市民の意識を盛り上げる仕組みづくりが必要である
等の意見が出されたこと。
- ・ 地権者や近隣市に対し一定の義務や制限を課すことはできないこと。
- ・ 発表後に多大な経費は投入できないこと。
- ・ 環境審議会委員の中にはPTにオブザーバーとして参加希望があること。
- ・ 環境審議会から宣言の検討については市民環境会議に対し文書であったこと。
- ・ スケジュールについて

これに対し、各委員からは、

- ・ 市民環境会議だけで検討していくのか
- ・ 市民環境会議のPTだけでは負担が大きすぎる
- ・ 行政もデータを積極的に提出してほしい
- ・ 環境審議会の委員も入ってほしい
- ・ 丸投げされているようである
- ・ 庁内環境委員会とはどのような連携になるのか
- ・ 市民環境会議の活動の成果を広報できていない 等の意見が述べられた。

座長は、環境審議会から依頼された件について、受けるかどうかを採決し、満場一致で受けるものと決した。PTは近日中に集まり、市民環境会議以外のメンバーにどのように参加を呼び掛けていくか、本日出された課題等を検討していくことになった。

(4) 環境フェスティバル実行委員会より報告

環境フェスティバルのポスターとパンフレット(当日配布用)が出来上がった。

市民環境会議のブースの説明員は、両日とも午前中はくらし部会、午後は水とみどり部会に願います。

各部会には縦600mm、横900mmを割り当てる。

「市民環境会議の活動」として環境広報部会が作成する。

後片付けの協力も願います。

(5) その他

市都市計画課より「都市計画マスタープラン中間見直し市民検討委員会」の委員を市民環境会議から1名を選出してほしいとの依頼があり、豊福座長を委員に選出した。

最後に環境部長よりあいさつがあり、その後各部会に分かれて活動し、流れ解散した。

(全体会終了時刻 20時45分)

